

歯科医療分野におけるグローバル専門人材養成プログラム開発プロジェクト

課題・ニーズ・背景

- ◆ ASEAN諸国の歯科医療の現状は、昭和30～40年代の日本と酷似しており、齲蝕が主要な疾患である国も多い。また、経済発展の状況を鑑みると今後、歯周病、生活習慣病や高齢者の増加といった日本と同様の疾病構造の変化が起ると考えられる。このため、アジアの疾病ステージにあったコデンタル教育が必要である。
- ◆ 国際的には、日本のコ・デンタル教育のレベルは優位性があり、特に広島大学歯学部は国際的にも例を見ない教育システムを構築している。
- ◆ アジアでは歯科医師教育だけでなく、コ・デンタル教育機関そのものが充分とは言いがたく、グローバル化の中、アジアからの人材受入およびアジアへの人材輩出を行う必要性がある。

取り組みの概要

- ◆ 歯科医療関連新規材料、介護における口腔ケア、粘膜疾患、口腔・食・健康をキーワードとした教育発信システムのプラットフォームとアジア・ヒロシマ歯科医療人育成拠点を構築するとともに、産・官を中心としたステークホルダーによる評価システムと認証システムを構築する。
- ◆ 産学官連携によるアジア中心の留学生受入をはじめとした国際交流体制整備及び大学によるPolycomを用い、アジアに向けてリカレント講義・実習の配信を行う。
- ◆ 産学官連携による専門人材(リカレント社会人を含む。)教育に対する教材開発及び高齢者食開発などの新産業の創出並びにこれらによる地場産業の活性化に資する事業を行う。

アジア・ヒロシマ歯科医療人育成コンソーシアム

コースプログラムの企画・運営・評価

高度専門技工士養成

高度口腔ケア
専門衛生士養成

医療安全認定
歯科医師養成
歯科衛生士養成

ASEANからの人材受け入れ
歯科技工士養成専門学校
歯科技工士のリカレント

ASEANからの人材受け入れ
歯科衛生士養成専門学校
歯科医師・歯科衛生士のリカレント

ASEAN交流協定校 派遣と受け入れ

ホーチミン医科薬科大学(ベトナム)
アイルランガ大学(インドネシア)
健康科学大学(カンボジア)
カンティプール歯科大学(ネパール)

チュラロンコン大学(タイ)
ヤンゴン歯科医学大学(ミャンマー)
台北医科大学(台湾)
釜山カトリック大学(韓国)

学

広島大学歯学部
ホーチミン医科薬科大学(ベトナム)
アイルランガ大学(インドネシア)
健康科学大学(カンボジア)
ネパール
チュラロンコン大学(タイ)
ヤンゴン歯科医学大学(ミャンマー)
台北医科大学(台湾)
釜山カトリック大学(韓国)

官

広島県

産

JMS
Digital Solution
アンデルセン
サタケ
モリタ
ニッシン
ジーシー

アウトカム

高度医療・手術支援の提供とアジアへの普及

超高齢社会における中核的専門人材の育成とアジアへの輩出

アジアに向けた教材・高齢者食・新材料の開発と新産業創出